

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年12月15日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	環境改善用冷凍機(B)点検後の試運転時、圧縮機の吸込圧力の異常を示す警報が発生し、冷凍機が停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し、修理。	
2	5号機	主変圧器吸湿呼吸器のシリカゲルが容器の気密不良により変色していることを確認した。当該容器を点検・修理。	
3	5号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(D)の吐出配管ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	